小説おはなはん

（第二部）

小野田

NHK連続TV小説
「おはなはん」より

小説おはなはん

（第二部）

小野田　勇

小説おはなはん（第二部）検印廃止
定価　二九〇円
昭和四十二年二月一日印刷
昭和四十二年二月五日発行
著　小野田　勇
カバー題字　島田しづ
印刷者　東銀座印刷出版KK
発行者　大橋恭彦
発行所　映画芸術社
東京都中央区築地二の五
電話（五四二）一八七三
振替　東京　六三七九一

月花堂・六平の試作品を速水とおはなはんは試食してひとしきり品評会に花が咲いた……

祖父の襄介を誘い出しておはなはんは田の浦の茶店でジャンボをご馳走になる……

おはなはんにはお人好しで世話好きのおとくさんがいて何かと大助かりをした……。

琴月楼の座敷で速水は雪奴を呼んだ。この夜も雪奴は官舍の近くまで速水を見送ってきた。

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

謙一郎が父の膝の上で甘ったれて、親子水入らずの弘前の生活は楽しかった。

ねぶた祭の夜速水はおはなはんをつれて見物に出かけたのだが……

その喧嘩騒ぎはおはなはんの考えたような生やさしいものではなかった。

「あら、駄目ですわ、こんなところで寝てしまっては…」と額に手を当ててみた。「あら、あなた、お熱があるんじゃない。少し」

速水は演習用の軍装を整えていた。「熱っぽい顔しているわ」「大丈夫だ」不安や心配が先に立ったが……

「どうぞ御対面を……」ふるえる手元に力をこめてソッと顔の白布を持ち上げた。変り果てた良人の顔がそこにあった。

大洲へ帰ったおはなはんは、もうこのまま二人の子の母として暮していく決心を固めたのだが……。

六平の呉れた音楽会の招待券で上野へ出かけたおはなはんはその夜始めて三雲の母に出会った……。

三雲の家に招かれて。折江から「あなたのお点前を見せて戴きましょうか」と所望された。

日曜日の個人教授を申入れたおはなはんの異常な熱意に打たれて三雲も協力を約した。

おはなはんは昼間は子供たちと暮し夜の時間だけを勉強に……と考えた。

おはなはんの勉強机の上には速水の写真が飾られていた。

父平造と弟正太が大洲から上京してきた。おはなはんは駅まで出迎えた。

女医学校の毎日は楽しかったがおはなはんは噂の渦中に次第に巻き込まれて行った。

医学書の古本屋に行ったおはなはんはそこで三雲先生に出会った。

此为试读，需要完整PDF请

小説おはなはん（第二部）

目次（第二部）

雪国の女……13
ねぶた祭の夜……42
別離の譜……71
帰郷……92
四国の秋……116
神楽坂界隈……139
名物・ひげカツ……162

花火……185
母の岐路……202
女ひとり……249

カバー・題字

島田しづ

（在パリ）

雪国の女

明治三十九年も押しつまった十二月、長男謙一郎を産んだばかりのおはなはんを東京に残して、速水謙太郎大尉は新しい任地弘前に向った。

窓からの四角い視界が白一色につつまれたのは、どのあたりからであろうか。

行く限り、走る限り、厚くなり深くなる銀世界であった。

東北本線の終点青森から、弘前行の小さな汽車に乗り換えると、旅情はひとしお濃かった。

あきあきするような長旅の上に、この線にはまだ二等車がなく、混み合う三等車の固い椅子に坐り、地元の乗客達の強い訛りの話声に囲まれていると、すこし大ゲサにいえば、まるで異国へ来たようであった。

お供の馬丁細倉は「おどろきましたね。この雪、こりゃなんです全く。さんざんおどかされて覚悟はしていたものの、こんなにすごいとは思いませんでしたよ。雪なんてものが、こんな

に大げさに降っていいもんですかね」

細倉は、単調な夜行列車の車輪の音にさっきからやり切れないほど怠屈し切っていた。

速水はふと斜向いの窓際にいる一人の女に眼を惹かれた。この地方特有のかくまきにモンペ。大きな藁靴をキチンと揃えて坐っている。

化粧もしているとは見えず、素人娘の感じなのだが生気のないその冷たい表情と、うつろな瞳が、なにかこわれもののような、もろさ、儚なさを感じさせた。

細倉がわざとらしく大きな空咳をしたので速水は目を閉じた。

幾つか小さな駅を過ぎた。汽車はまだ両側雪の中をあえぐようにノロノロと走り続けていた。

速水が眼をつむっている間に立ったと見え女の坐席がカラになっていた。オヤと思って速水が通路を見ると、ゆっくり女が客室を出て行こうとしていた。気にかかるものがあって速水は席を立つと女の後を追った。

冷たい雪まじりの風が扉のすき間から吹き込んでいた。女はそこに立っていた。列車が鉄橋に差しかかった時である。女はまるで夢遊病者のようにフワッと闇の中へ身を投げ出そうとした。速水は思わずかけ寄って、その背後から抱きとめた。

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com